

# 令和 6 年 度 事 業 報 告 書

法人の名称 NPO法人あいけあ

## 1 事業の成果

事業の安定的運営を目指しながら、将来的展望を見据えて活動するの必要を感じた1年であった。

主たる事業である障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業及び児童福祉法に基づく障害児通所支援事業は、新規利用者があったこと、また利用状況が安定していたことから、増収となった。しかし、常勤職員が2名退職するなど、体制的には厳しい年となった。

家庭への訪問事業は、定期的に2名の訪問を続けることができた。1ヶ月あたり1～2回ではあるが、実施することによってつながりを保つことができた。また、事業所のスタッフが訪問して活動プログラムを提供する取組の試行を継続することができた。

医療的ケアの実施に関する研修事業や地域関係機関等のネットワーク促進事業は、他団体への講師派遣の他、支援学校や地域関係機関とのネットワーク協議会設立に向けて地域関係機関等とのネットワークを作り、今後の事業展開について考えていくことができた。また、毎年恒例となった Dreamweaver Live コンサートについては、川崎市文化財団よりパラアート推進公募型事業の委託を受けて開催し、一般参加者も含めてインクルーシブ社会実現の形を示すことができた。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

##### ア 生活介護事業

- ・内 容 医療ケアの必要な障害の重い人たち（成人）が、地域で安心・安全に、豊かで幸せな生活ができるための心地よい生活の場を提供することができた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 川崎市中原区井田杉山町8-21
- ・従事者人員 21人
- ・対 象 者 医療ケアの必要な障害の重い人たち（成人） のべ1,655人
- ・費 用 額 5,318,440円

#### ② 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

##### ア 放課後等デイサービス事業

- ・内 容 医療ケアの必要な障害の重い人たち（児童）が、地域で安心・安全に、豊かで幸せな生活ができるための心地よい生活の場を提供することができた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 川崎市中原区井田杉山町8-21
- ・従事者人員 21人
- ・対 象 者 医療ケアの必要な障害の重い人たち（児童） のべ664人
- ・費 用 額 1,666,686円

#### ③ 家庭や病院等への訪問事業

- ・内 容 主に在宅生活をしている医療ケアの必要な障害の重い人たちの

自宅に訪問し、人との関わりや活動を通して、豊かな生活が送れるように生涯療育活動を提供することができにくかったが、定期的に連絡をとることにつながりを持つことができた。

- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 利用者自宅
- ・従事者人員 3人
- ・対象者 在宅生活をしている医療ケアの必要な障害の重い人 3人
- ・費用額 0円

④ 医療ケア等の実施に関する研修事業

- ・内 容 他団体の研修講師依頼を受け、連携協力体制を築くことができた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 川崎市中原区井田杉山町8-21他
- ・従事者人員 2人
- ・費用額 654,099円

⑤ 地域関係機関等のネットワーク促進事業(情報提供事業)

- ・内 容 支援学校や地域関係機関とのネットワーク協議会設立に向けてのプレ会議や Dreamweaver Live コンサート等を通して、様々な事業所、関係者とネットワークを築くことができた。
- ・日 時 4月～3月
- ・場 所 川崎市中原区井田杉山町8-21他
- ・従事者人員 2人
- ・対象者 地域関係者・一般市民 200名
- ・費用額 252,408円

※ 上記事業共通経費として、64,911,892円